

農業



令和4年4月号
会誌 No. 1689

目次

巻頭言

東京農業大学の「実学主義」と榎本武揚、……………高野 克己 3
田中芳男，横井時敬そして鈴木梅太郎

論 壇

チキン・ブラジル・ウクライナ……………三石 誠司 4

農事功績者表彰

令和3年度農事功績者表彰事業について…………… 6
総裁秋篠宮皇嗣殿下のお言葉

農業懇話会

国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）……………木内 岳志 9
に参加して
—農業をめぐる議論を中心に—

表彰農家訪問

亜熱帯地域におけるサトウキビ・肉用牛複合経営……………中川 仁 25
—沖縄県石垣市に仲松益實・須磨子ご夫妻を訪ねて—

食を楽しむ

野菜をつくることは、いのちをつくること……………御倉多公子 33

研究の最前線

乳牛のメタン排出削減を目指した未来の……………小林 泰男 34
飼養管理技術開発に向けて
—ウシげっぶ由来メタンガス削減研究の現状—

農業・農村の現場から

地域の「いいもの」再発見！関金わさびで地域おこし……………松本 敏一 44
—西河商店 西河葉子さんのチャレンジ—

世界の農業は今

ブラジルにおける大豆生産の現状と課題……………林 瑞穂 50

私の経営と志

愛知県で憧れの和牛繁殖農家を経営……………丹羽 佑介 56
—技術の見つけ方—

表彰

令和3年度大日本農会賞の受賞者…………… 58
付：大日本農会と東京農業大学の関係
第60回全国青年農業者会議プロジェクト発表…………… 63
農業青年の意見発表等受賞者

農政情報

…………… 65

編集部から…………… 65

大日本農会だより…………… 66

会誌「農業」に関するアンケート

表紙写真説明

アスパラガスの収穫風景（長崎県長崎市）

長崎県では、2～4月に収穫する「春アスパラガス」と6～10月に収穫する「夏アスパラガス」があり、年間を通して栽培しており、全国第4位（2020年産生産量）の主産地です。

今収穫している「春アスパラガス」は、前年の10～12月にかけて、じっくり養分を蓄積し伸びるため、サイズが大きいのが特徴です。栄養分も豊富に含まれ、甘みが強く、グリーン色も濃い、旬の野菜の一つです。

JA長崎せいひでは、長崎市と西海市で生産されたアスパラガスを一元集荷し、選果場（パッケージセンター）で品質検査を確認後、結束を行い、規格に沿って関東、関西市場向けに出荷を行っています。

また管内の担い手不足解消のため、積極的な新規就農者の受け入れ・就農サポートを行う担い手支援センターを設置しています。

（写真および文：JA長崎せいひ北部営農経済センター 相川泰行）